



銀賞作品【2点】

建設工事現場の憩いの場



柴田 栄作 千葉県 / 東亜建設工業(株)千葉支店

作者より

暑い日が続く中、工事現場内に作業員が憩うことの出来る、休憩場を作ってみました。

審査委員総評

熱中症対策をも考慮したいかにも手作りの休憩場で、働く人たちが疲れを癒し、ホッと一息ついている姿が何ともユニークであり、見ている側の心も和む。意識喚起のために掲げられた色鮮やかな垂れ幕を構図のスパイスに効かせながら、シャッターチャンスを過度に意識しすぎず、普段の建設工事現場の姿をありのままに収めた新鮮な一枚である。

「安全作業でライフラインを守る」命綱



高島 正喜 群馬県 / 太平フーズ(株)

作者より

ウォーキング中、送電用鉄塔にぶら下がっているものを見つけ、近づく、送電線上や鉄塔上で作業をしていました。撮った写真を引き延ばしたところ、命綱で安全を確保しながらライフラインを守っている姿が印象に残りました。

審査委員総評

鉄塔上の看視人や安全帯を使用して作業を進めている作業者の真剣さや緊迫感が伝わってくる作品である。送電線にぶらさがりながら作業を行う様子は圧巻であり、この光景を見た瞬間、思わず足を止めて見入ってしまった作者の心境がうかがえる。



銅賞作品【3点】

新人教育



久保田 秀幸 大阪府 / 日本精線(株)

作者より

先輩から新人へ技能の伝承を行います。技能と共に安全に対する注意や意識の向上も図っていく！それが本当の新人教育ではないかと思い写真にしました。

審査委員総評

工場内の工作室にて行われている新人教育のワンシーンであるが、新しい作業着に袖を通した新入社員の新しさがよく表現されている。新入社員の真剣かつ緊張した面持ちからは、これからの仕事に対する意気込みがひしひしと感じられ、指導者である先輩から技能、そして安全に対する心構えを確実に継承してもらいたいと願わずにはいられない気持ちにさせられる。

今日も安全帯 ヨシ!!



上山 達男 東京都 / (株)日立プラントテクノロジー エネルギーシステム事業本部

作者より

我が社の原子力発電所建設工事現場において「毎朝、朝礼終了後、事務所前に設置してある「安全帯着環訓練場」の実施状況の一場面を撮った写真です。普段からこのように訓練を行うことにより、自然と安全帯の使用が習慣化されることが狙いです。「今日も安全帯ヨシ!!」。ご安全に!

審査委員総評

現場の雰囲気や作業者の生き生きとした表情、自然な所作の一瞬を見事にとらえた作品。安全帯の着用のみならず、安全管理においては何事も高い目的意識を持って継続することが重要だということが強く表現されている。

ベテランの技



武谷 捷夫 山形県

作者より

山里の電線点検を寒風の中で2名の作業員が手際良く実施しておりました。無駄のない作業動作が見事でした。

審査委員総評

雪景色の白に高所作業車(バケット)のオレンジ色のコントラストが絶妙に映える。作者コメントにあるように、電線の点検作業を手際よく進めていく姿が容易に想像でき、寒風の中、白い吐息とともに2人の息づかいが聞こえてきそう。